

今、世界が団結する時 ～難民に思いを寄せる～ UNHCR WILL2LIVE Cinema パートナーズ 難民映画上映会 2020 開催(オンライン)

国際交流センターでは、コロナ禍でますます弱い立場にある難民に思いを寄せ、自分たちにできことを考える機会として「UNHCR WILL2LIVE Cinema パートナーズ 難民映画上映会 2020」(国連 UNHCR 協会後援)を開催し、下記の2作品を上映します。ぜひ、ご参加下さい。

「難民キャンプで暮らしてみたら」

アメリカ人青年2名の制作チームが、シリアから逃れて来た人々が暮らす難民キャンプでの生活を1か月間体験した。シリアの状況、難民キャンプでの日常生活、つらい体験のトラウマを抱えながら自立しようとする人々が描かれたドキュメンタリー。

<上映日> 11月16日(月)

<上映時間> ①10:40～12:10 ②16:20～17:50 ③19:30～21:00

「ソニータ」

故郷アフガニスタンからイランに難民として逃れたソニータは、ラッパーになることを夢見ている。しかし、難民としての苦難だけでなく、古い伝統が彼女の前に立ちはだかる。女性の立場や権利についても深く考えさせるドキュメンタリー。

<上映日> 11月20日(金)

<上映時間> ①10:40～12:25 ②16:20～18:05 ③19:30～21:15

【申し込み先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「難民映画上映会」とする。
- ・本文に①氏名、②学籍番号、③鑑賞を希望する映画の題名、④鑑賞を希望する時間帯(①②③)を書く。

【申し込み期限】2020年11月9日(月)

【注】本学学生、教職員および地域サポーターが対象です。

本学が目指す国際交流

- 1 他者を国籍、民族、性別、年齢などの枠で判断するのではなく、同じ人間として心を開き、相手の人権を尊重することができる。
- 2 自国文化も他国文化も数ある文化の中のひとつとして客観的に捉えることができる。
- 3 国際情勢に関わる情報の本質を理解することができる。
- 4 本学で展開してきた知識体系の蓄積を発信することで国際社会に貢献できる。
- 5 よりよい社会および世界を構築するために、自分ができることを見だし、実行していくことができる。

後期イベント予定

- マーク先生とオンライン英語サロン
10月1日(木)開始 →詳細は4面に
- 国際交流活動に関する募集
10月8日(木)参加申し込み期限
→詳細は4面に
- 国際交流パーティ(オンライン)
詳細は本学 HP トピックスにて
- UNHCR WILL2LIVE Cinema パートナーズ
難民映画上映会 2020(国連 UNHCR 協会後援)
(オンライン)
11月16日(月)&11月20日(金)
→ 詳細はこの面左にて
- 第14回外国語スピーチコンテスト
(オンライン)
12月の土曜日を予定
→ 詳細は4面に

お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年度後期には、以下の活動を中止することとなりました。参加者の安全を最優先しての決定ですので、ご理解のほどをお願い致します。

- ・海外協定校への短期研修および短期交換留学
- ・海外協定校からの短期留学および3年次編入生の受け入れ
- ・釜山女子大学校との文化交流プログラム
- ・芸術文化観賞会
- ・留学生のためのホームステイ、ホームビジットプログラム
- ・中国人留学生による中国語教室(地域の方対象)
- ・地域の方を対象とする中国語チューター

国際交流センターの情報はこちらでも!

<https://kasei-gakuin.ac.jp>
東京家政学院大学 HP→所属機関・地域連携→国際交流センター

世界の大学はコロナ禍の今をどのように過ごしている？

～本学海外協定校の皆さんにききました～

吉林外国語大学（中国・長春市）

日本語学部 4 年生で、2019 年 9 月～2020 年 8 月まで短期留学生として本学で学んだおふたりにききました。

牛 進さん

吉林外国語大学は、先学期は 3 月 5 日～7 月 8 日で、全科目がオンライン授業となりました。普段はほとんどの学生が学内の寮に住んでいますが、先学期から全員自宅にいます。

感染が拡大した頃、両親の仕事は休みになり、スーパーへの買い物も一人しか行くことができなくなりましたが、今は大丈夫になりました。

私も東京家政学院大学で、前期にオンライン授業を受けましたが、最初は慣れなくて大変でした。日本に来たら、富士山、京都、大阪など、いろいろなところに行きたいと思っていましたが、新型コロナウイルスの影響で行けなくなったことは、本当に残念です。

それでも、日本に来ていろいろなことを感じて、様々な人に会って、忘れられない 1 年でした。

劉 旻婕さん

吉林外国語大学の友達からは、学校に行きたい、家にいるのがうんざりという声がきかれました。

日本にいる間、富士山、秋葉原、上野や鎌倉などを観光したかったのですが、行けませんでした。

今はコロナで大変ですが、夜がいくら暗くても、夜明けはきっと来ますから、一緒に頑張りましょう。

本学での学びを終えて 8 月に帰国したおふたりは、中国入国後 2 週間ほどホテルで隔離生活を送りました。劉さんがその様子も知らせてくれました。



◀ 部屋もよし



食事もよし▶

釜山女子大学校（韓国・釜山広域市）

斎藤美恵子先生

3 月 2 日（月）から 6 月 19 日（金）までの一学期が 3 月 30 日（月）から 7 月 17 日（金）までのオンラインとなりました。

授業内容を PPT で作成し、そこに音声を入れていくのですが、一つの授業に 1 日から 2 日ぐらい時間がかかりました。200 名を超える学生一人ひとりにコメントするのは、これもまた時間がかかり、すぐにフィードバックができないこともありました。良い点としては、対面授業の時より、学生一人ひとりの参与率が高く、課題を通してレベルを把握できることだと思います。

コロナが終息したら、みなさんに釜山に来ていただきたいです。互いにより成長した姿で会える日を楽しみにしています。元気でがんばりましょう！

日本語サークルの学生の感想

- ・初めてのオンライン授業は自分が成長するための大変貴重な経験でした。
- ・日本語の発音をより適切に学ぶことができました。
- ・日本語の授業を本気で授業を聞いていました。日本語の勉強を楽しむことができました。
- ・教室なら、すぐに理解できる内容も、繰り返し勉強しなければならないという困難もありました。



今年ローズ祭における釜山女子大学校学生の韓国茶道も中止に(写真は 2016 年時)▶

韓南大学校（韓国・大田広域市）

国際交流チーム ジョン ドンファンさん

3 月 2 日の開講予定が延期となり、4 月 27 日に開講し 7 月 8 日に終講しました。一部の実習授業以外は全てオンラインで行いました。

せっかく韓国まで留学に来ていただいた留学生たちには、コロナの影響で予定されていた日程全てがキャンセルとなり、ただ申し訳ないかぎりです。今年、日程が取り消しになった分、来年フィールドトリップ及び学生さんたちが興味を持つようなイベントを用意しております。皆様の来校をお待ちしております。

朴世羅さん（衣類学科 3 年 2019 年 4 月～2020 年 2 月短期交換留学生として本学在学）

25 名未満の授業は対面授業か対面&オンライン授業、25 名以上は対面&オンライン授業です。対面と対面の授業の間にオンライン授業が入るとパソコンが絶対必要です。携帯では、画面が小さいので字が見えなくて大変です。

韓国では、食べ物一つ一つの鍋で食べることが多いです。でも、今一緒に食わなくて、皿で取り分けます。外出も最小限にしています。

もう少し頑張ればきっとよくなると思います。体に気をつけて、また元気な姿で会いましょう。

大田広域市の街中 人も車も以前より少なく、皆マスク着用▶



コンケン大学 (タイ・コンケン市)

大学院看護学研究科長 カニタ・ヌンタボット先生

新学期は例年7月初めに開始しますが、今年は7月29日から全科目オンラインになりました。看護学部生の病院実習は現在の国の指針によりほとんどが延期となり、いくつかの実習のみが感染予防を徹底して行われている状況です。試験は全てオンラインでの実施となりました。

感染予防のために、日々の活動も変化しました。10人に7～8人は外出時にマスクをしており、多くの方が自宅でテレワークをしています。また、食料品も含めた買い物もオンライン＆宅配が主流となり、銀行の利用や支払いにもオンラインの活用が増えました。会合や調査もオンラインのできることで、生活が楽になったという面もあります。

カリフォルニア州立大学モンレーベイ校 (アメリカ・カリフォルニア州モンレー郡)

留学生コーディネーター マシッド・ボゾグニアさん

3月に対面授業から急遽オンライン授業に変わりましたが、全体としてはうまく進んだと思います。本学では、オンライン授業のためのサポートが充実しており、学生からの評判も上々でした。

カリフォルニア州立大学モンレーベイ校は、皆さんがこの大変な時を無事に過ごしていることを願っています。これまで皆さんの大学から夏のアメリカの言語&文化研修に学生を迎えたことは大きな喜びでした。これからも、現地で、またオンラインで皆さんを迎えることができることを願っています。

タンロン大学(ベトナム・ハノイ市)

タンロン大学日本語学科 鍋田 尚子先生

タンロン大学は3学期制で、3学期は4月13日～6月20日(10週間)でした。最初の4週間はオンライン授業、そのあとは大学での授業になりました。

オンライン授業は、ほぼ全員参加していました。しかし、ほとんどの学生は必要な時以外はミュートにしてビデオをオフにしているので顔が見られず、反応も少なく、理解できているか確認することが難しかったです。大学で授業が再開されたとき、学生たちはとても嬉しそうでした。ほとんどの学生は大学での授業がいいと言っていました。

ベトナムで一番大変だったのは、4月初めです。スーパーや市場など生活用品・食料品を売る店以外は全て閉まり、市内のバスもタクシーも運休し、みんな家にいました。でもそのおかげで早い段階で感染者がいなくなり、ベトナム国内においては日常が戻りました。いつも通り、多くのベトナム人は朝夕に散歩したりバドミントンをしたり運動しています。

ベトナムに来ることができるようになったら、是非タンロン大学に来てください。ベトナムは、人も文化も言語も社会もとても魅力的な国です。学生たちはとても素直で一生懸命日本語を勉強しています。オンラインでの交流も可能だと思いますので、よろしくお願ひします。



▲大学の正門



▲日本語学科のフロアの一角

私の異文化・海外体験 第9回

GGBでパトカーに保護される

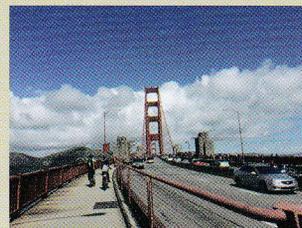
山田 正子 (食物学科)

これまで海外旅行は4回しかいったことはありませんが、第1回目の海外旅行における体験をお伝えします。

30年ほど前になりますが、大学時代の卒業旅行で、友人4人とアメリカのサンフランシスコ、ロサンゼルス、ハワイに行きました。私の旅の目的の一つに「サンフランシスコでゴールデンゲートブリッジ(GGB)を徒歩で渡る」というものがありました。

その日は、サンフランシスコのフィッシャーマンズ・ワーフで食事をし、路面電車に乗るなど街並み散歩を楽しんだ後に、GGBを渡る、という計画を立てました。計画通りに進んでいったのですが、GGBを渡るころには、少し日が傾き始めていました。それでも目的を果たすべく、サンフランシスコ側から対岸にタクシーで行きました。友人3人は対岸にある別の場所に行きたいとのことで、私ともう1人の友人の2人でGGBを渡ることになりました。そのころには日が暮れていましたが、私達は構わず決行しました。ルンルン気分でGGBを歩いていると、横を通り抜けるパトカーに先ほど別れた友人3人が乗っており、私達に大きな声で何かを言っていました。どうしてパトカーに友人達が乗っているんだろうね、と大爆笑していましたが、そのパトカーがUターンしてきて、私達も保護されてしまいました。友人達が暗い道路を歩いていた時に、このような時間に歩くのは危険だとパトロール中の警官に怒られ、パトカーに乗せられたとのことでした。

外国が危ない、ということはわかっているけど、平和な日本に住んでいる私達はなかなかその危険性を想像できません。海外に行くときには、その国の情報をしっかり入手し、安全で楽しい旅行にする必要があります。皆さんにとって海外旅行は、私の学生時代よりも、身近なものになっていると思いますが、油断は禁物です。日々、各国の情勢は変わっていますので、行き慣れた国でも、事前の情報チェックは欠かさないようにしましょう。



◀ BGG



アメリカのパトカー ▶

いろいろ募集中(本学学生対象)

ステイホームでも国際交流はできる!

アメリカの大学生とメール交換

アメリカ合衆国フロリダ州にある Florida International University で日本語を学ぶ学生と楽しくメール交換します。

【申し込み先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「アメリカの大学生とメール交換」にする。
- ・本文に①氏名(よみかた)、②学籍番号、③使用を希望する言語(日本語、英語、どちらでも良い)、④趣味や好きなこと等を書く。

【申し込み期限】10月8日(木)

日本語会話パートナー

東京家政学院大学で学ぶ留学生と日本人学生とが会い、オンラインでおしゃべりして、お互いの文化を知るチャンスです。

【申し込み先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「日本語会話パートナー」にする。
- ・本文に①氏名(よみかた)、②学籍番号、③時間割の空き時間をできるだけ多く書く(例:月2限、水昼休み)。

【申し込み期限】10月8日(木)

マーク先生とオンライン英語サロン

英語が苦手、英語で話せるようになりたい、どのレベルの人でも大丈夫。マーク・ルイス先生と参加者で楽しく英語で会話しましょう。好きな日に参加できます。

◇開催日時

木曜日 12:20 ~ 12:50

10月1日、8日、15日、29日

11月5日、19日、26日

12月10日

【申し込み先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「英語サロン」にする。
- ・本文に①氏名(よみかた)、②学籍番号を書く。
※追って ZOOM の URL をお送りします。

【申し込み期限】

12月3日(木)まで随時

海外協定校に留学する

本学学生が留学できる海外協定校には、吉林外国語大学(中国・長春市)、釜山女子大学校(韓国・釜山広域市)、韓南大学校(韓国・大田広域市)、コンケン大学(タイ・コンケン市)、カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校(アメリカ合衆国カリフォルニア州)があります。2020年度後期の留学は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になりましたが、来年度以降に協定校への短期交換留学や短期研修を希望する方は、本学のサイトで内容を確認することができます。

東京家政学院大学HP→附属機関・地域連携→国際交流センター→海外協定校と交流

【問い合わせ先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「海外協定校への留学」とする。
- ・本文に①氏名(よみかた)、②学籍番号、③問い合わせ内容を書く。

言語チューター

中国語、日本語を学びたい学生と、教たい学生が1対1で学び合う制度です。オンラインでの実施です。

応募資格

◇中国語

<習う人> 本学学生であればどなたでも
<教える人> 中国語母語話者の本学学生

◇日本語

<習う人> 本学学部1~4年生の留学生
<教える人> 日本語母語話者の本学学生

【申し込み先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「言語チューター」にする。
- ・本文に①氏名(よみかた)、②学籍番号、③習う人が教える人か、④時間割の空き時間をできるだけ多く書く。

【申し込み期限】10月8日(木)

第14回 外国語スピーチコンテストに出場

【開催日時】12月の土曜日を予定

(詳細は本学HPトピックスにて案内)

【内容】

(1) 外国語暗唱部門(英語もしくは中国語)

(2) 日本語弁論部門(留学生)

「日本で暮らして考えたこと」「日本で出会った大切な人」「私の夢」からテーマを選び弁論(5分)。

(3) 海外体験弁論部門

「海外体験から得たもの」「海外に滞在して考えたこと」「外国で出会った大切な人」からテーマを選び弁論(5分)。

※いずれも母語話者による指導がつけられます。

【申し込み先】 iec@kasei-gakuin.ac.jp

- ・件名を「スピーチコンテスト」にする。
- ・本文に①氏名(よみかた)、②学籍番号、③出場する部門の名前を書く。
- ・(2)(3)の出場者は1200~1500文字の原稿もつける。

【申し込み期間】10月20日(火)~11月19日(木)